

【様式第 4 号】

令和 7 年度 第 5 回 保土ヶ谷区障害者自立支援協議会 区精神 net 会議録	
日時	令和 7 年 8 月 12 日 (火) 15:45~17:30:
開催場所	保土ヶ谷区役所 5 階 501・502 会議室
出席者 (敬称略)	全体進行:銀河、保土ヶ谷区生活支援センター 医師会、わおん、リンク訪問看護、よりどころメンタルクリニック、常盤台病院、リビットはうす、 たちばな会、ピアアドバイザー、SSJ、ヴィストキャリア、西部就労、光の丘相談室、いろどり、柴 ウェルビー、今井ケアプラザ、保土ヶ谷介護事務所、区役所、基幹、生活支援センター
欠席者	なし
開催形態	公開(傍聴人: 名)・ 非公開
議 題	1. 情報共有 ヴィストキャリアより 株式会社名が変更。株式会社ミチルワグループに変更 基幹より 今井地域ケアプラザと基幹合同で、11/12 にサテライト相談会を開催予定 2. 事例検討 就労継続支援B型事業所の事例提供 (※参加者は「個人情報保護に関する誓約書」を記入し参加) 〈事例検討の概要〉 通所を含む生活サイクルは安定しているが、人との適切な距離感が保てない、幻聴や妄想によって作業に集中に できない方への支援についてアイデアを出し合う。また、今回の事例に限らず、対応がパターン化しないためにできる 工夫についてもグループワークで話し合う。 〈グループワークで挙げた意見(一部抜粋)〉 ①本人へのアプローチ方法 ・「相談以外」の時間や場をつくる。 ・通所は「就労の場」であると仕切り、新たに訪問看護や相談できる機会をつくる。 ・何がきっかけで現状になっているのか探る。 ②支援のパターン化を防ぐための工夫 ・本人にとってパターン化していることが悪いわけではない ・担当を変える。新しい人(資源)を増やす。 ・月1回程度モニタリングを行う ・外部の考えやアイデアを聞く機会をつくる 3. 連絡事項・情報共有 Google アンケートにご協力ください。 4. 次回全体会についてアナウンス 次回: 9 月 9 日 (火) 15:45~ 場所: 保土ヶ谷区役所 5 階 501・502 会議室 内容: ①「生活困窮者自立支援事業」について説明・質疑応答 ②フェスティバルに向けたグループワーク